

Ms. # 1400V-6

辯護創文書カ一四〇号 V-6

未日外交関係カ二卷 一九三一年一九四一年抜萃

一六六頁。

在日大使(クルー) 贈書

「東京」 一九四一年十月八日。

本日午後外務省臣末利加局局長寺崎氏が

彼の方から申し入れを私に訪問し、
~~横濱~~ 為に
目を通す

私に備した十月二日附外務省贈書の内容又

を讀み終へたかと尋ねた。

寺崎氏は次いで相互的合意に至る爲に合衆

國政府が日本政府に望む行動に度計を

印象を受けられた特殊な点は何かと私に尋ねた。

私は實際その書類を前に置いたことではないから

提出せられた全この案に目する事は出来ぬが

但し、^{の意見} 記述に止められていること
次の三占方が特に

私の注意を惹いたと謂へるたふしと云へた。 1312

NY 400-V-6 2

則ち。(一)支那より日本軍の撤退 (二)之を

南西太平洋に限られ居る様であり先日本の保証

の或もの適用 太平洋全域に拡張すべし (三)日本が

支那の地理的隣接国たる結果として特殊確益

を主張するは矣。

x x x

会談の間に日本はその ^{政府} 主張する 期間北支、

蒙古、及 ^{或は他の} 出来得るは他の地已にその軍隊

を縮めたい意向であることが明に存る。よこ私は

過去幾度か数代の内閣の ^か 表面誠

実に見ゆる保証 ^の 履行 ^の 行

既ながら ^の 経験と指摘す。

よこ過去に於ける ^の 苦い

27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

UNITED STATES GOVERNMENT
OFFICE OF THE SECRETARY OF WAR
WASHINGTON, D. C.

Doc. No. 1351